

来館者等アンケート

- 1 令和2年度(2020年度) 特別展「江戸の動物絵大集合! 猿描き狙仙三兄弟」 P 1
開催時来館者アンケート結果
(同時開催展:細川コレクション「親子でみる美術館 二の丸動植物園」)
- 2 令和2年度(2020年度) 特別展「モダンアート ニッポン!」 P 2
開催時来館者アンケート結果
- 3 熊本県立大学総合管理学部 熊本県立美術館に関するアンケート P 3~
調査報告書
- 4 平成30年度(2018年度) 展覧会 来館者アンケート結果 P 9~

1 令和2年度(2020年度) 特別展「江戸の動物絵大集合! 猿描き狢仙三兄弟」開催時来館者アンケート結果
 (同時開催展:細川コレクション「親子でみる美術展 二の丸動物園」)
 ※ 調査期間:R2.7.18~9.6

R2年度第2期
 「特別展」開催時アンケート

1. 性別

男性	118
女性	340
その他	1
未記入	65

男性 女性 その他 未記入



2. 年代

~10代	102
20代	29
30代	46
40代	83
50代	90
60代	102
70代~	49
未記入	14

~10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代~ 未記入



3. はじめてリピーター

はじめて	87
リピーター	418
未記入	19

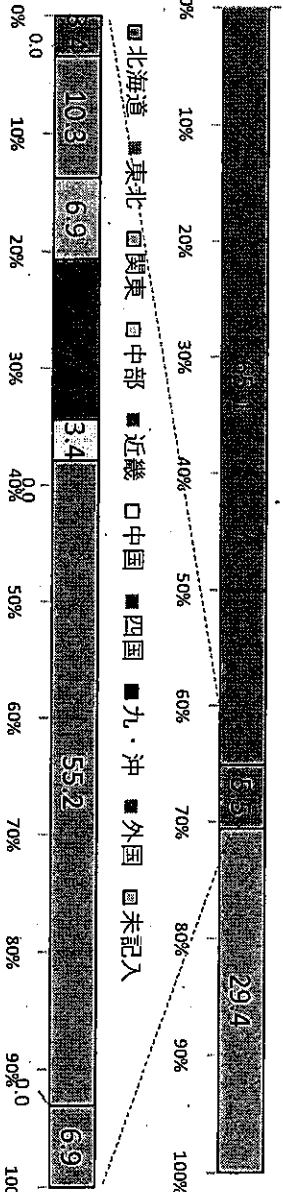
はじめて リピーター 未記入



4. 県内・外の来館

県内	341
県外	29
未記入	154

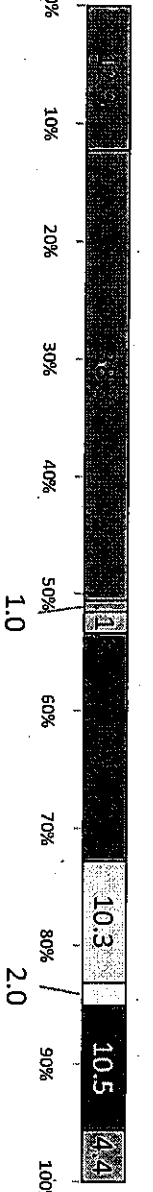
県内 県外 未記入



5. 広報媒体

美術館HP/T	75
ポスター	284
SNS	6
県広報	11
新聞	119
テレビ	63
情報誌	12
友・知人	64
その他	27

美術館HP/T ポスター SNS 県広報 新聞 テレビ 情報誌 友・知人 その他



6. 満足度・展示特別展

5-4	386
3	29
2-1	1

5-4 3 2-1



7. 満足度・解説特別展

5-4	324
3	41
2-1	3
0	0

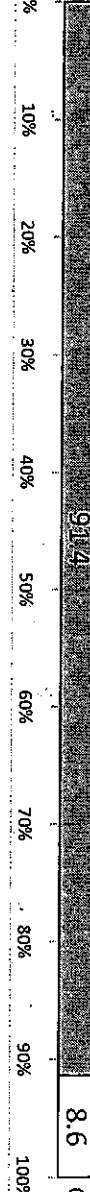
5-4 3 2-1



8. 満足度・展示細川コレクション展

5-4	159
3	20
2-1	0
0	0

5-4 3 2-1



9. 満足度・解説細川コレクション展

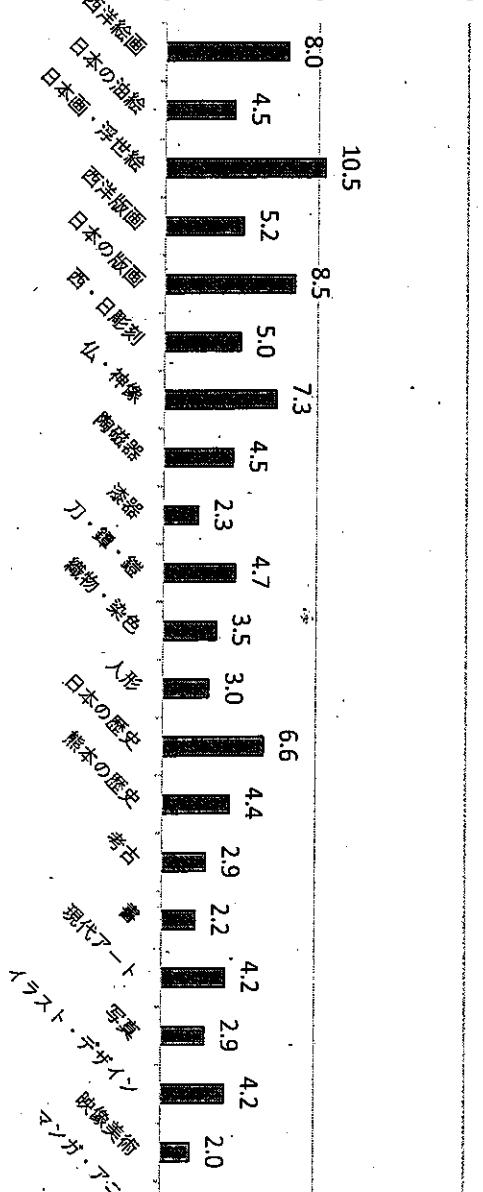
5-4	150
3	20
2-1	0
0	0

5-4 3 2-1



10. 希望する展覧会

西洋絵画	237
日本の油絵	135
日本画・浮世絵	311
西洋版画	153
日本の版画	253
西・日彫刻	148
仏・神像	218
陶磁器	135
漆器	68
刀・鐔・鍔	140
織物・染色	104
人形	90
日本の歴史	197
熊本の歴史	131
考古	86
書	66
現代アート	124
写真	85
イラスト・デザイン	124
映像美術	58
マンガ・アニメ	107



県外内訳詳細

福岡	7
佐賀	3
鹿児島	3
長崎	2
宮崎	1
広島	1
奈良(和戸)	1
奈良	1
愛知	2
岐阜	1
福井	1
徳島	2
香取	1
礼拝	1

その他(筆記)

学校から	9
広場に来たついで	2
父にさそわれて	1
お寺の団地で	1
仕事	1
看板	1
しろめぐりん	1
職場にチケットを	1
いただいた	1
熊本の歴史展(コ)	1
チケットをいただいた	1
シルバニア作品展に	1
出展している	1

アンケート総数 524 回収率 5.5 %
 コメント数 149 コメント率 28.4 % 苦情 13件 8.7 % 提案 37件 24.8 % お褒めの言葉 74件 49.7 %
 総来館者数 9609
 2F 7032
 別棟 2577

2 令和2年度(2020年度) 特別展「モダンアートニッポン」開催時来館者アンケート結果
 ※ 調査期間:R2.5.7~5.15

R2年度第1期
 「特別展」開催時アンケート

1. 性別

男性	328
女性	680
その他	2
未記入	150

2. 年代

～10代	89
20代	52
30代	63
40代	151
50代	235
60代	271
70代～	249
未記入	50

3. 来館回数

はじめて	73
リピーター	1042
未記入	45

4. 県内・外の来館

県内	813
県外	12
未記入	335

県外内訳

北海道	0
東北	0
関東	1
中部	0
近畿	0
中国	0
四国	0
九・沖	7
外国	0
未記入	4

5. 広報媒体

美術館HP/T	142
ホ 375	383
SNS	30
県広報	37
新聞	422
テレビ	256
情報誌	24
友・知人	167
その他	49

6. 満足度・展示

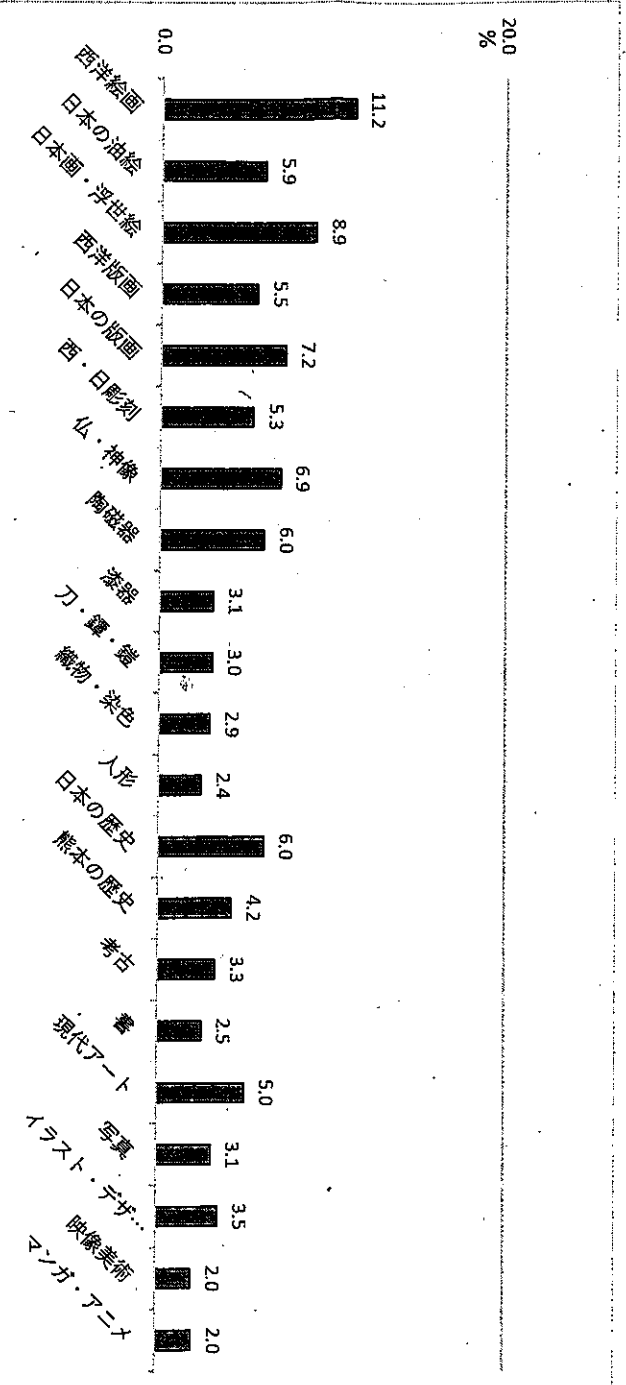
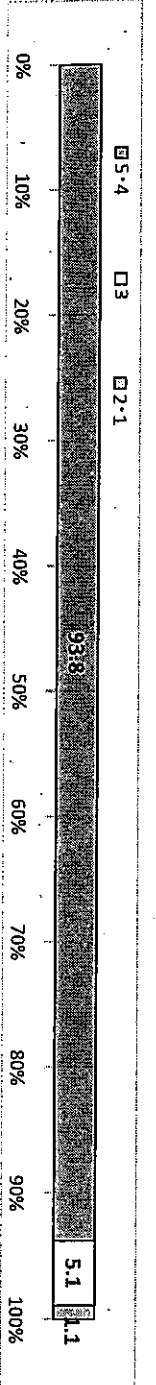
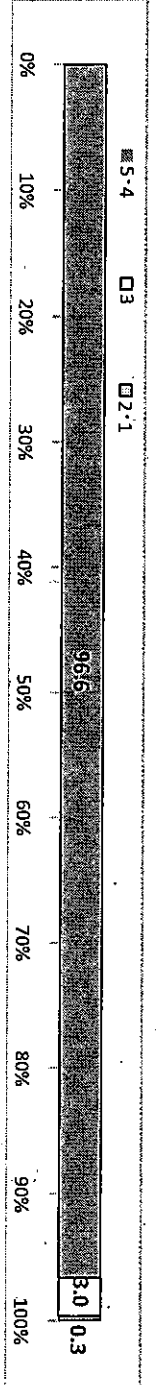
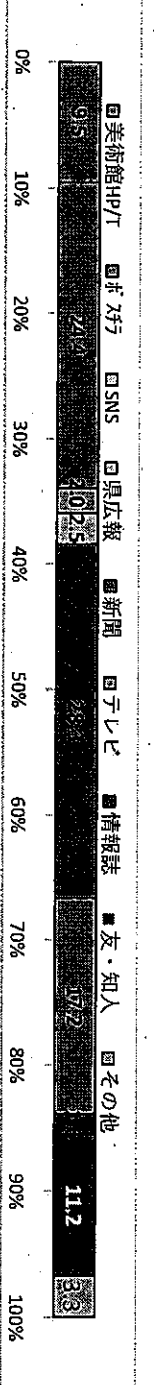
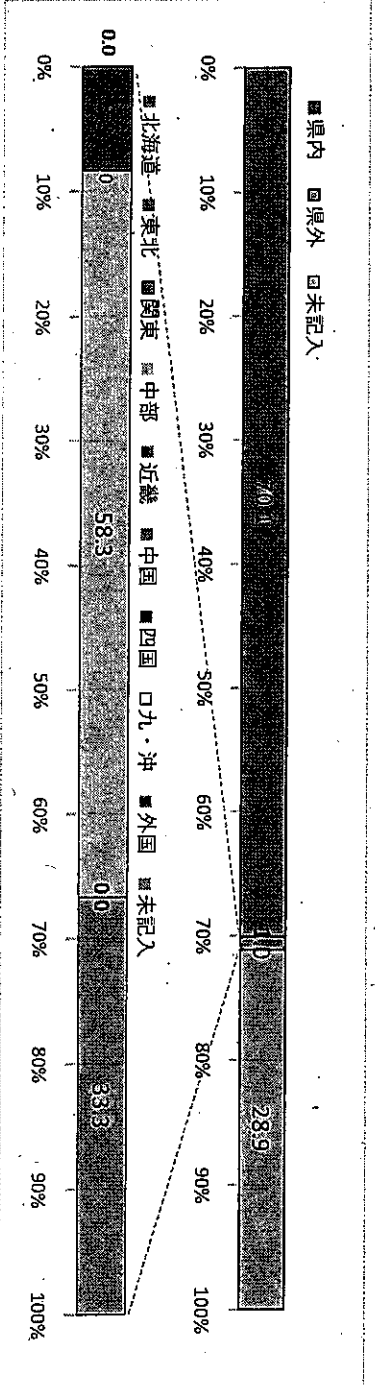
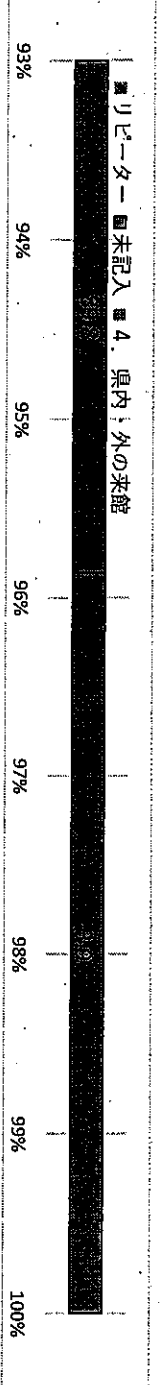
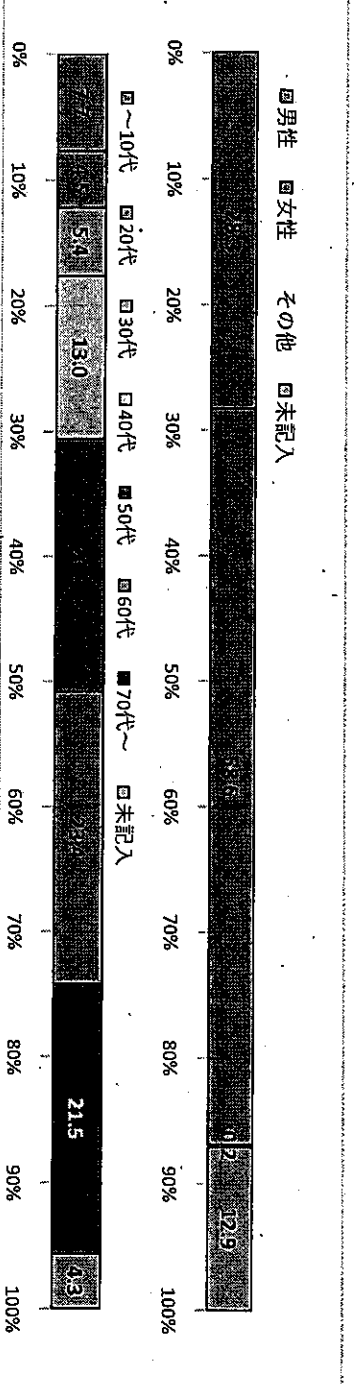
5・4	874
	215
3	35
2・1	3
	1

7. 満足度・解説

5・4	800
	239
3	58
2・1	10
	2

8. 希望する展覧会

西洋絵画	716
日本の油絵	378
日本画・浮世絵	568
西洋版画	352
日本の版画	458
西・日彫刻	338
仏・神像	440
陶磁器	381
漆器	196
刀・鐔・鍔	193
織物・染色	186
人形	154
日本の歴史	386
熊本の歴史	270
考古	210
書	160
現代アート	319
写真	198
イラスト・マンガ	225
映像美術	127
マンガ・アニメ	130



アンケート総数 1160 回収率 37.0 %
 コメント数 336 コメント率 29.0 %
 総来館者数 3131 名
 苦情 44 件 13.1 % 提案 43 件 12.8 % お褒めの言葉 278 件 82.7 %

県外の内訳詳細

佐賀	2
福岡	3
大分	1
長崎	1

その他(筆記)

家族	8
加藤神社に設置された券	1
ホランダイアメール	3
招待はがき	1
会報	1
優待券	3
ラジオ	4
招待券	3
友の会	6
開会を待っていた	1
学校	1
美術館へ問い合わせた	2
立ち寄り	1
ウツロコから紹介	1
熊日テレビから	1

3 熊本県立大学総合管理学部 熊本県立美術館に関するアンケート調査報告書

調査概要

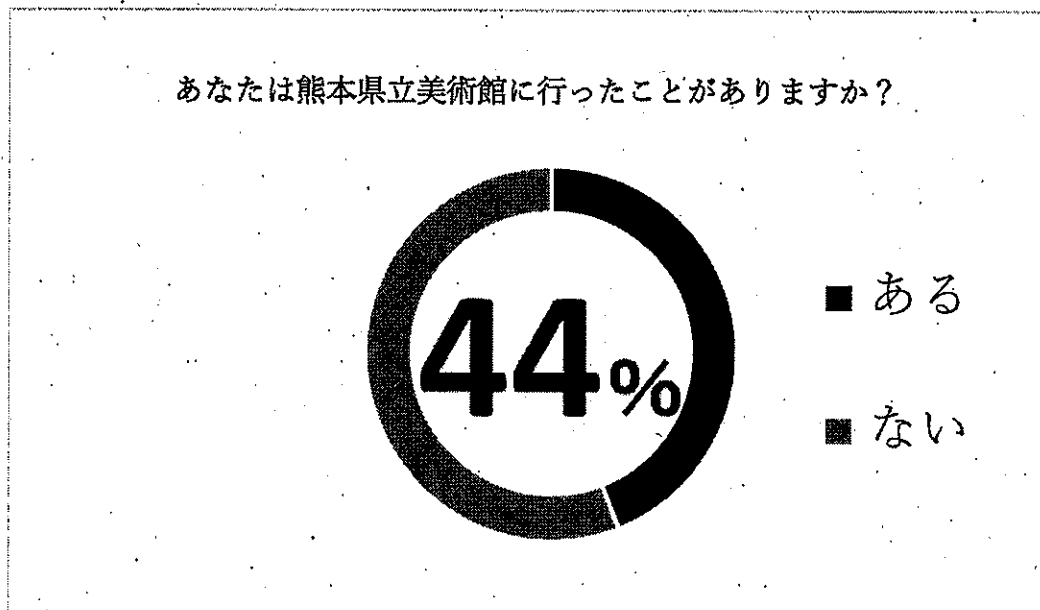
- ・調査期間:2019年7月5日(金)
- ・調査対象:熊本県立大学総合管理学部1年生
- ・調査方法:紙によるアンケート調査
- ・有効回答数:270名

調査結果サマリー

- ① 熊本県立美術館に行ったことがある人は44%、行ったことがない人は56%
- ② 美術館の情報に接したことがないと美術館に行くことがない人が約半数。
- ③ 若者のSNSの利用状況はLINEが圧倒的に高く、全体の約9割。なお広報に使っているTwitter、Instagramは全体の約6割。
- ④ 行ってみたい展覧会ランキングでは「熊本城と武の世界」と「歌川広重展」が同率1位。若者の間では歴史よりも身近に感じる展覧会に関心あり。

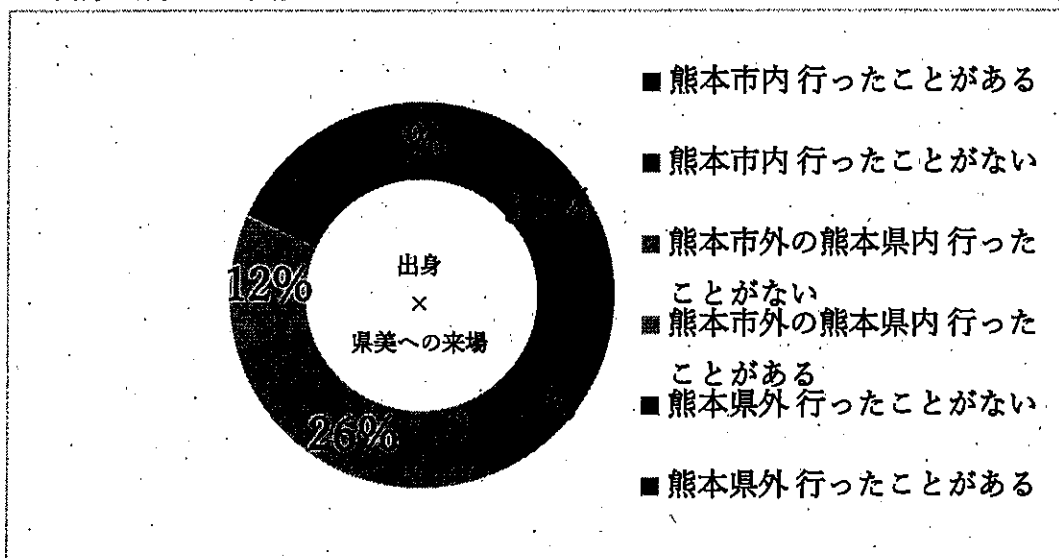
分析の詳細

a. 県美への来場の有無について



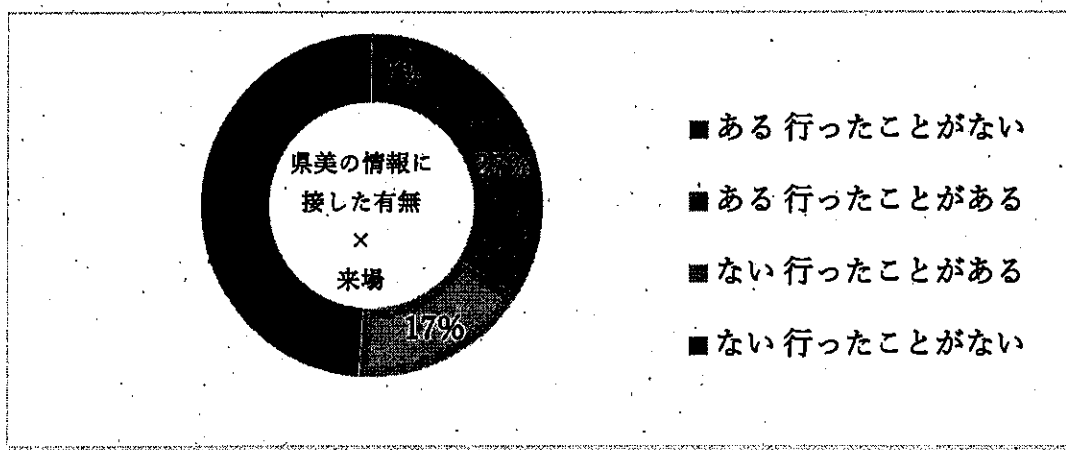
「熊本県立美術館に行ったことがありますか？」という質問には全体の44%が「行ったことがある」という回答が得られました。若干下回っていますが、約半数の学生が県美に行っていることが分かりました。

b.出身×県美への来場について



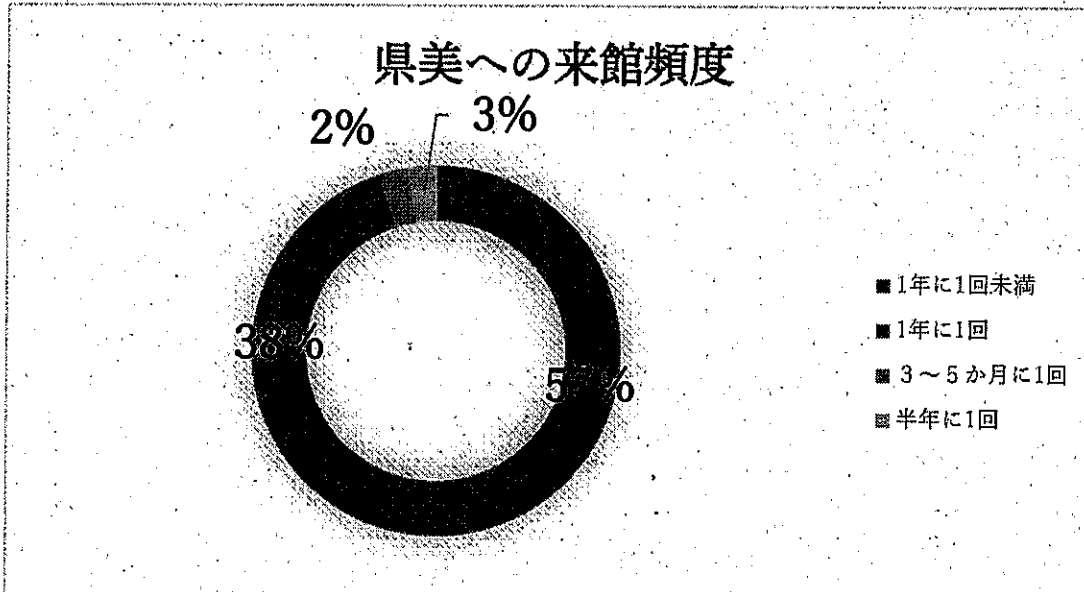
次に出身と来場者の関係を調査したところ、「出身が熊本市内かつ美術館へ行ったことがある」が最も多く(31%)、次いで「熊本市外の熊本県内かつ行ったことがない」(26%)、次いで「出身が熊本県外かつ行ったことがない」(16%)でした。この結果から、熊本市内は行ったことがある人の割合の方が行ったことがない人よりも大きいですが、熊本市外や県外では行ったことがない人のほうが割合として大きいため、県美の近くに住んでいる人たちが来館している割合が大きいという傾向がわかりました。

c.県美の情報に接した有無×来場について



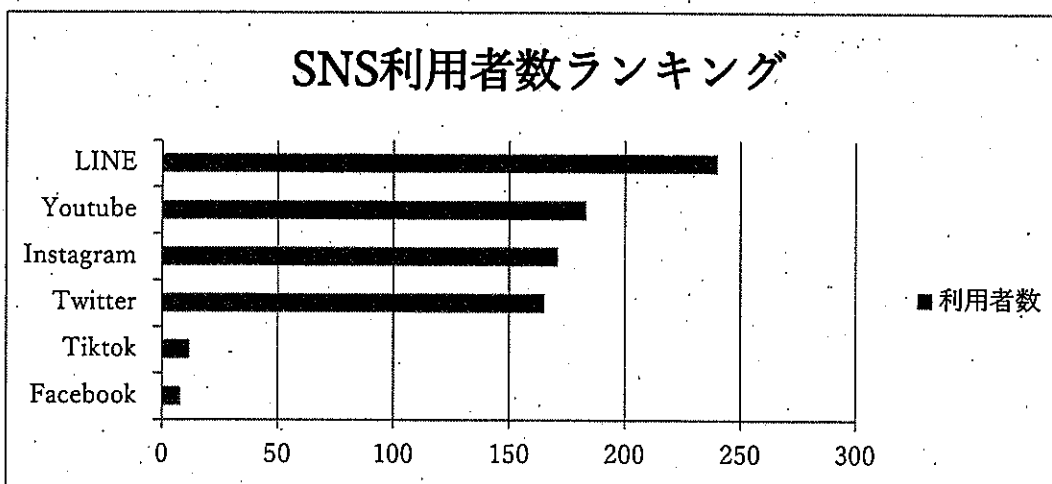
熊本県立美術館の方法に接した有無と同美術館への来場の関係を調査したところ、全体の約半数が美術館の情報に接しておらず、来場もしていないことが判明しました。次いで、情報に接したことがあり来場した人は全体の27%、情報に接しておらず来場した人は17%(おそらく美術ファン)でした。

d. 県美への来館頻度について



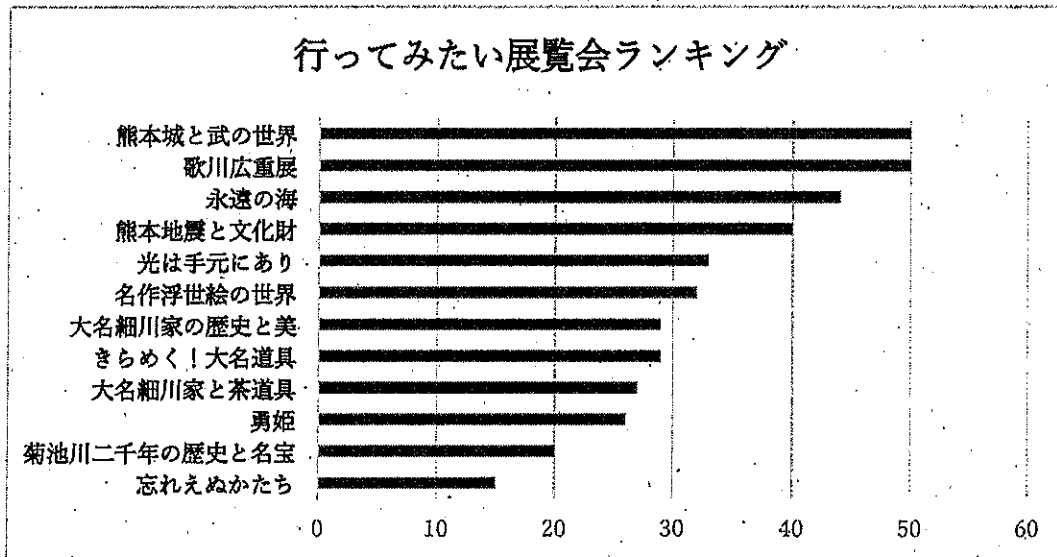
県美に行ったことがある人を限定に県美への来館頻度の内訳を調査したところ、9割5分の割合で1年に1回もしくは1年に1回未満の来場率であることがわかりました。「1ヶ月に1回」等の項目も設けていましたが、1番来館頻度が高くても「3～5ヶ月に1回」が全体の約2%と非常に低いことがわかりました。

e. 県立大生の SNS の利用状況について



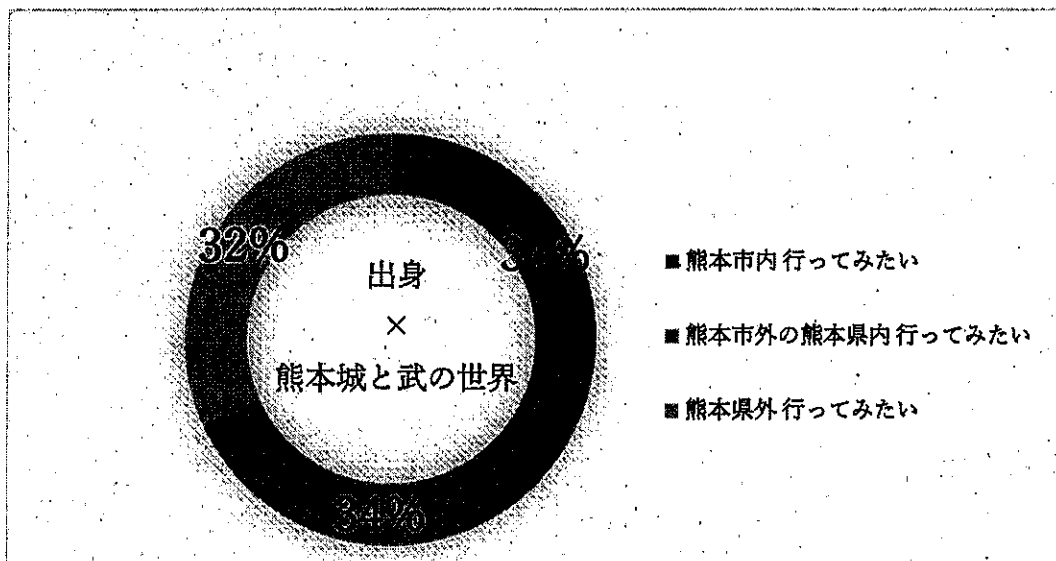
SNS の利用率を調査したところ、LINE が圧倒的に多く全体の約 9 割が利用していました。次いで Youtube が 183 名、Artract が広報に利用している Instagram は 171 名と全体の約 6 割が利用しており、同様に Twitter も 165 名と約 6 割が利用しており、今後の用法発信の手段として有効であることがわかりました。

f. 県立大生の行ってみたい展覧会ランキング



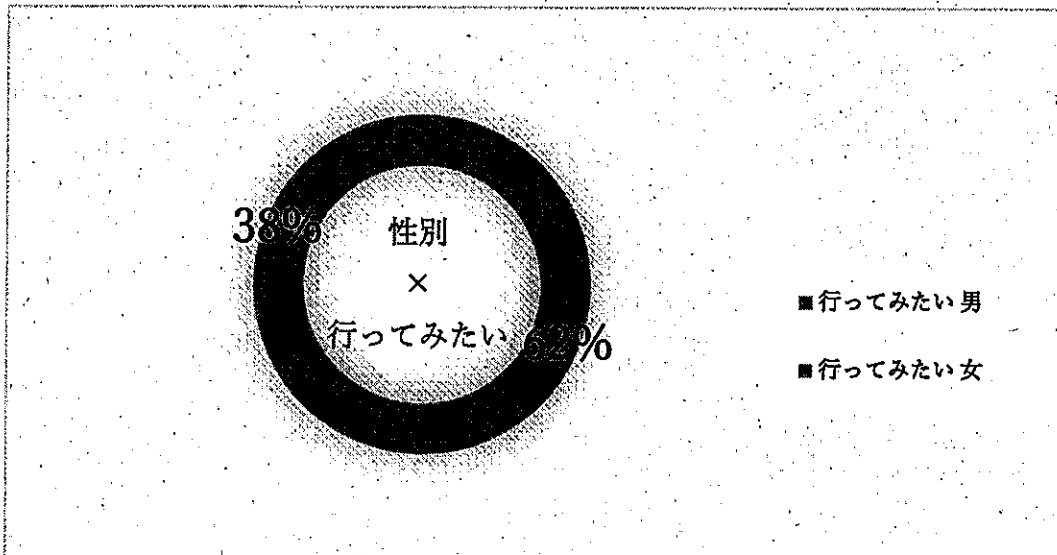
熊本県立美術館が制作したパンフレットを配布し、「行ってみたい」と回答されたもので展覧会ランキングを調査したところ、「熊本城と武の世界」と「歌川広重展」が50人で同率1位という結果になりました。この結果から考えられることは、テーマであったことが要因として考えられます。

g. 熊本城と武の世界(出身×行ってみたい)



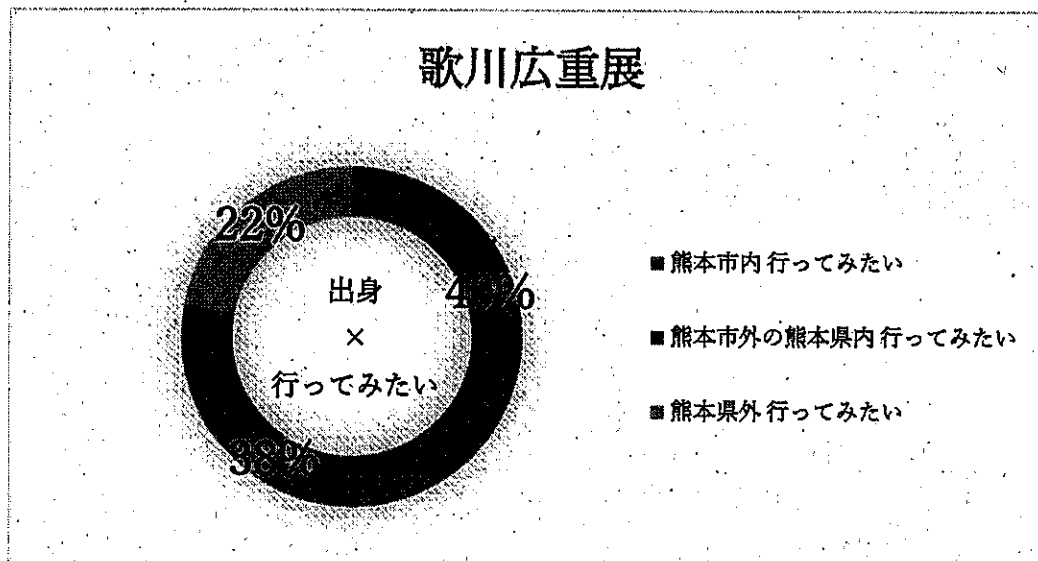
熊本城と武の世界で「出身」と「行ってみたい」をクロス集計したところ、熊本の展覧会ではありながら熊本県内外問わず、満遍なく「行ってみたい」という結果が得られました。

h.熊本城と武の世界(性別×行ってみたい)



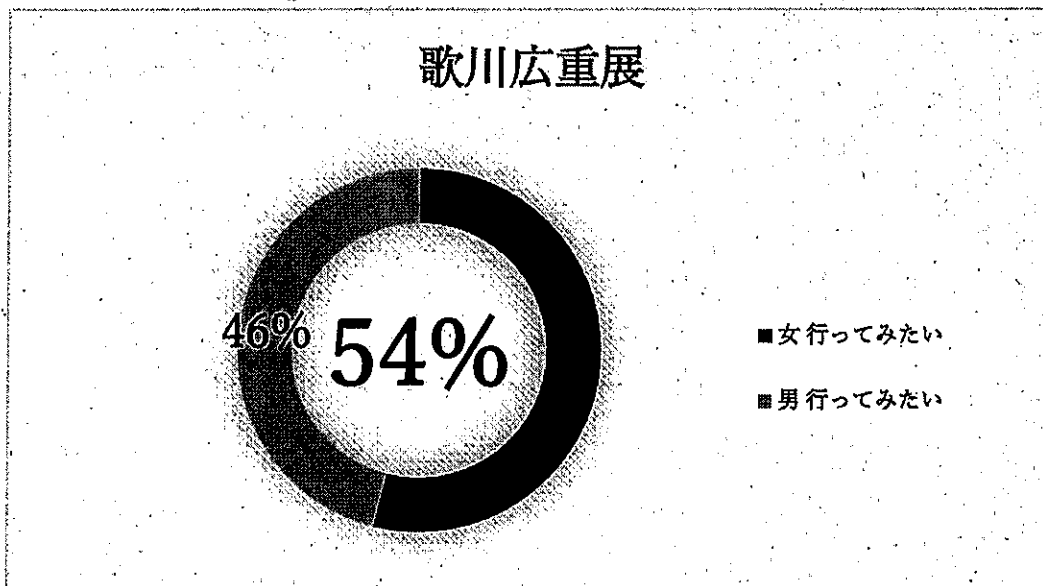
続いて、「行ってみたい」と「性別」をクロス集計したところ、「武」にまつわる展覧会の為、「行ってみたい」と回答したうちの62%が男性であるという結果が得られました。

i.歌川広重展(出身×行ってみたい)



歌川広重展で「出身」と「行ってみたい」をクロス集計したところ約8割が熊本県内出身の若者であることがわかりました。

「歌川広重展(性別×行ってみたい)」



続いて、「行ってみたい」と「性別」をクロス集計したところ、女性が54%と若干上回っていますが、「歌川広重展」においては男女比に大きな差はありませんでした。

平成30年度 展覧会アンケート結果

I 調査期間:H30年8月4日～9月24日

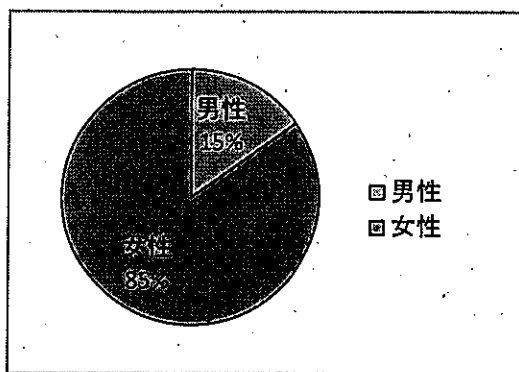
II 回答者数:311人

III 調査期間中の展覧会及び会期

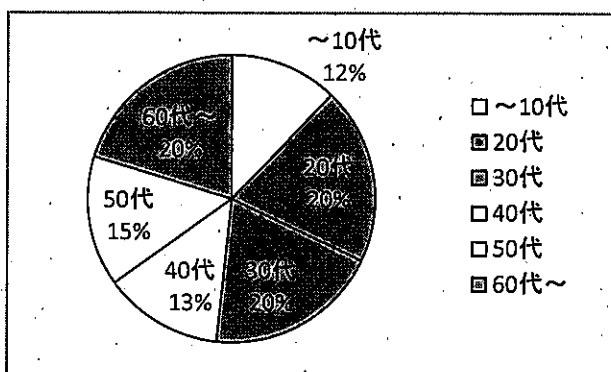
- 特別展 日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展 (会期:H30.7.28～9.17)
- 細川コレクションⅡ 親子でみる美術展 二の丸小さきもの倶楽部 (会期:H30.7.20～9.24)
- 特別展 永青文庫展示室開設10周年記念 細川ガラシャ (会期:H30.8.4～9.24)

1 来館者の構成

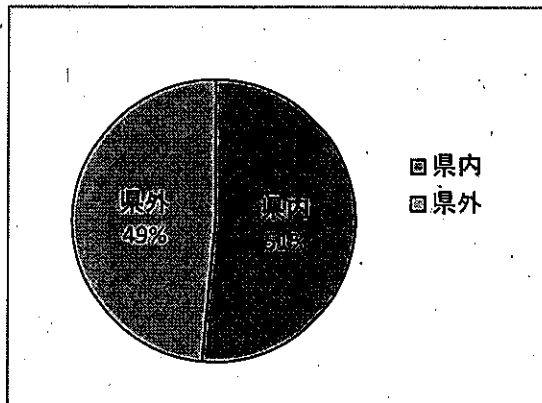
性別



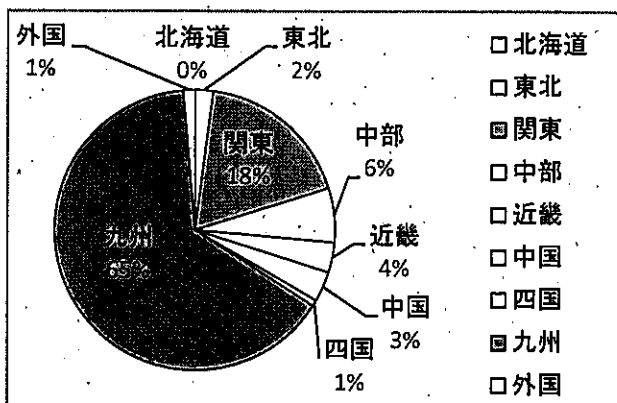
年齢



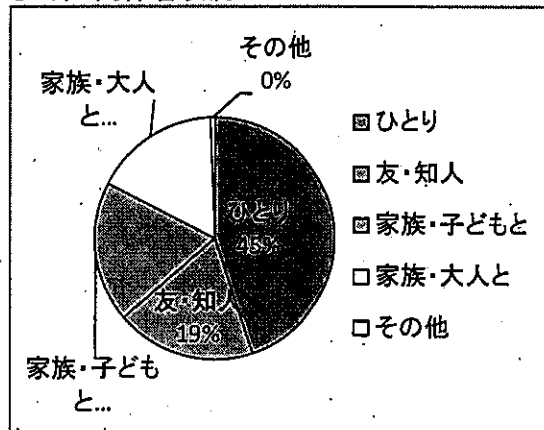
県内外別の来館状況



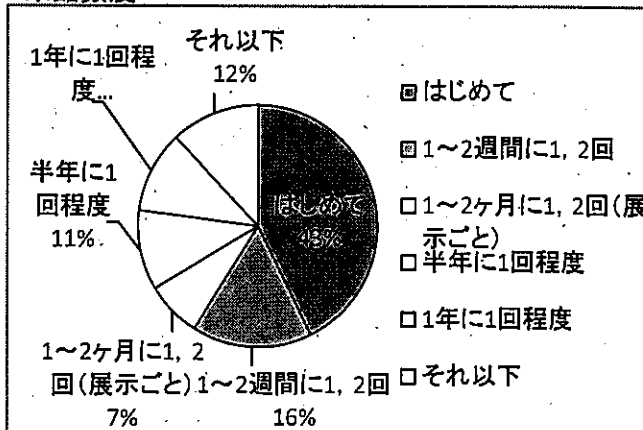
県外からの来館者のうち都道府県別構成



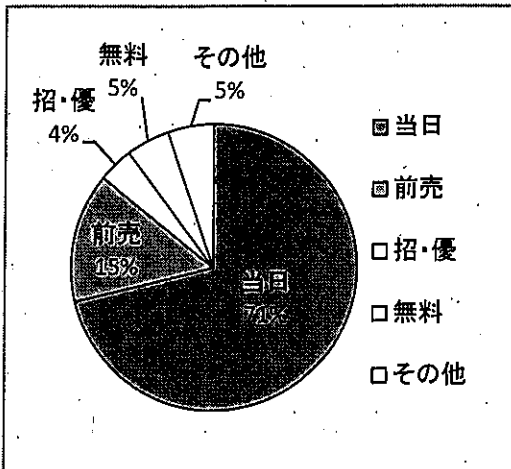
ひとり・同伴者状況



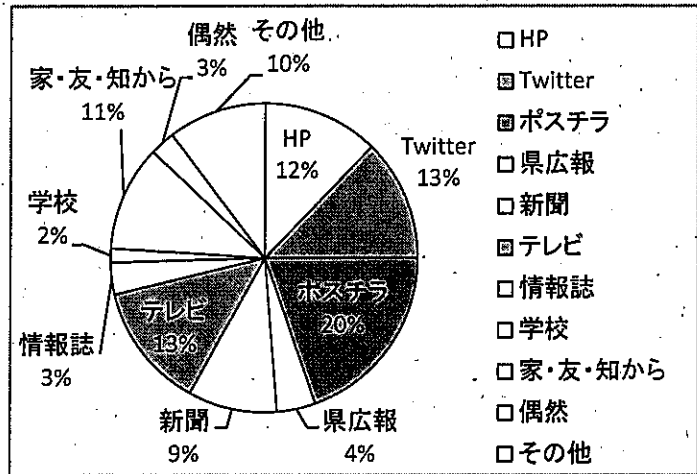
来館頻度



2 購入の券種について



3 展覧会情報の入手方法について

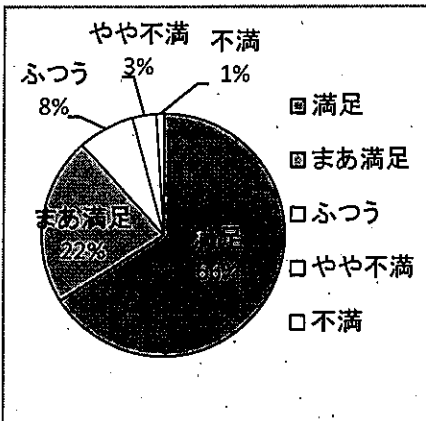


4 開催中の各展覧会について

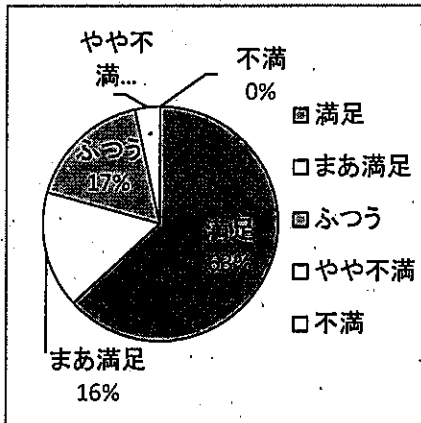
※観覧した展覧会についての調査

●「山本二三」展

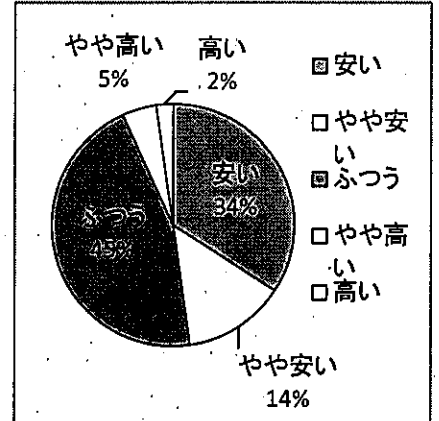
展示の充実度



解説の分かりやすさ

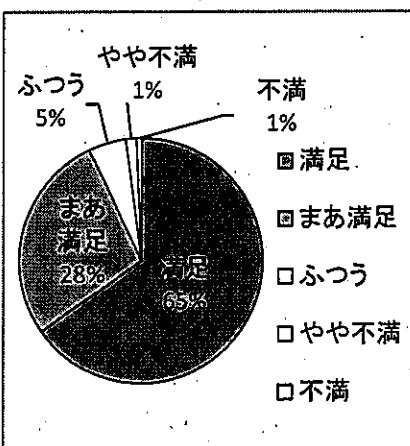


観覧料金の金額設定

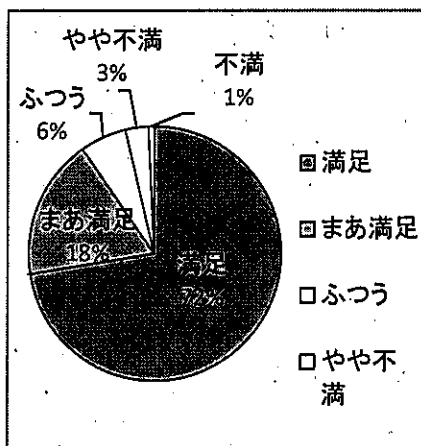


●「二の丸小さきもの倶楽部」展

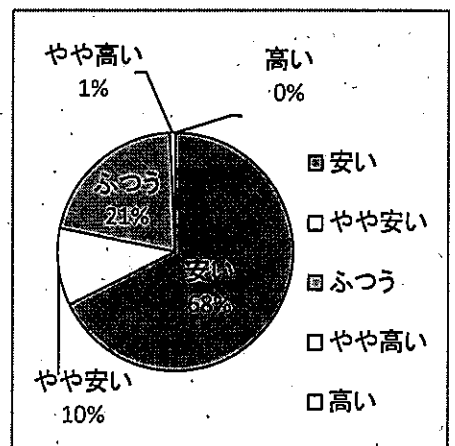
展示の充実度



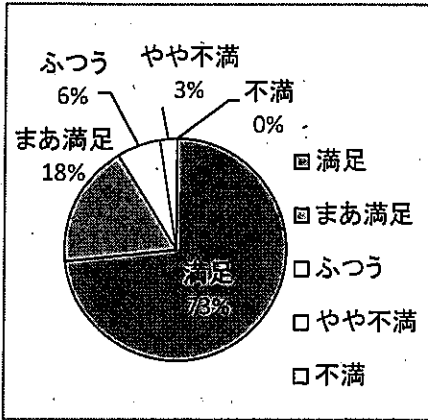
解説の分かりやすさ



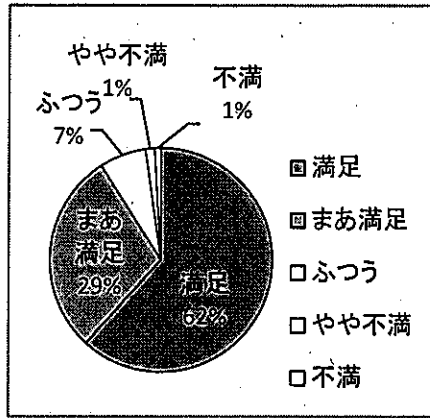
観覧料金の金額設定



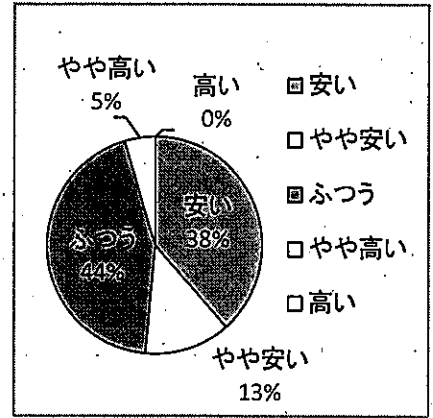
●「細川ガラシャ」展
展示の充実度



解説の分かりやすさ



観覧料金の金額設定



5 期待する展覧会について ※複数回答可能として調査

